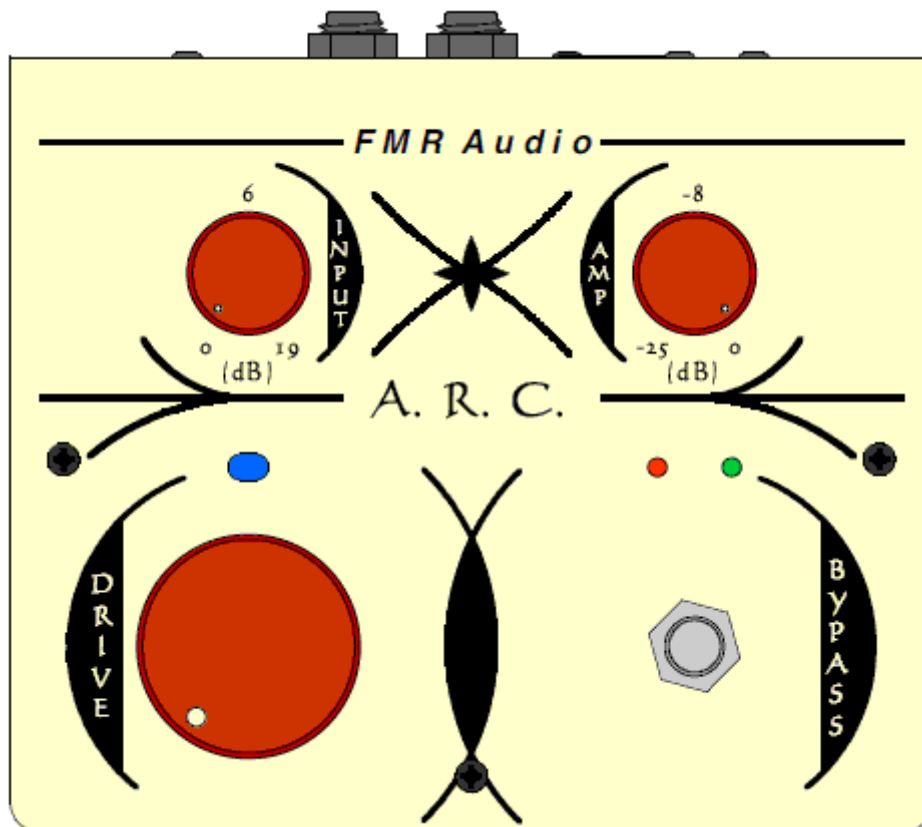


FMR Audio

A.R.C.



取り扱い説明書

(株)セカンドスタッフ

www.2ndstaff.com

ご注意！

A.R.C.は電源のデジチェーンが可能となっておりますが、この接続には技術的な知識が必要となります。正しくない接続では他の機器や本機を壊してしまう恐れがあるだけでなく、ヒューズを飛ばしてしまったり、大きなノイズが発せられ耳を傷めてしまう場合もございますので十分にご注意ください。

FUNCTIONAL DESCRIPTION

A.R.C. Overview

FMR AudioのA.R.C.は Artification Resonance and Clarity の意味を持っています。音のトランジェントや明瞭度を際立たせることができる 4 in 1の多機能なペダルタイプのプロセッサーです。スタジオ〜ステージまであらゆるシチュエーションで活躍できるプロフェッショナル製品です。

- 1) ブースター：楽器信号をバッファリング & 信号増幅します
- 2) コンプレッサー：トーンとダイナミクスを音楽的にエンハンスできるコンプレッサー
- 3) ダイレクトボックス：1Mオームの入カインピーダンス、プロレベルの高品位D.I
- 4) スタジオエフェクト：DAWなどのトラックをプロセッシングする超ワイドレンジ・コンプレッション

Brief History

FMR Audio のA.R.C.はスタジオコンプレッサーとして圧倒的な支持を得ている PBC-6Aのトーンを基盤に設計されました。PBC-6Aのコントロール設定はあるスイートスポットでは最高のギタートラックを演出できます。特にアコースティックギターなどではパンチ感、スイートな質感が素晴らしくサウンドスケールを演出できるのです。ギターのサスティンを完璧にエンハンスして極めてナチュラルに仕上げる事が可能であり、ギターアンプにおいても一切のクセのあるキャラクターを付帯することなくパーフェクトに、自然にコンプレッションを施しレゾナンスをより響かせることができました。一般のコンパクトタイプのコンプレッサーペダルではこのサウンドは達成できないでしょう。PBC-6Aのサウンドをミュージシャンがスタジオの外に持ち出せるよう、ペダルボードに組み込めるよう設計されたのがこのA.R.C.なのです。

Subtle & Sweet Compression —

トーンバランスに最も優れたコンプレッションを提供します。アコースティック楽器に使用しても決してサウンドのトップエンドを曇らせる事はなく、鮮やかなサウンドを保ったままコンプレッションが可能です。

Fidelity —

スタジオレコーディング品質のオーディオエレクトロニクスデザインは抜群の信頼感。1台ごとにハンドトリムされ調整されています。0.005%以下の歪率(THD+N)がその信頼の品質を証明しています。

Dynamic Range —

A.R.C.は114dBものダイナミックレンジを確保しており、一般のコンパクトペダルとは比較にならないほどの圧倒的な性能を達成しています。

Studio Effect Power —

多くのギターエフェクトは9Vパワーサプライの大幅限られたダイナミックレンジの中で設計されています。A.R.C.では9V入力ボルテージから30Vの内部サプライ(+/-15V)を作り出しています。この事で極めてローノイズで広大なダイナミックレンジを達成したのです

Many Power Supply Choices —

A.R.C.の独創的な設計は 入力電源が 9~12V、ACでもDCでも駆動が可能です。一般的にはBOSSのPS-120タイプなどのアダプターが利用できます(別売です)

All Analog Signal Path —

オールアナログ回路で設計されています。リッチで高品位なアナログサウンドが楽しめます。またパワーサプライとサイドチェイン回路はデジタル/ソフトウェアプロセッシングされています。

Hard-wired Bypass with a Twist — A.R.C.はトゥルーバイパス設計です

Daisy-chained Power Jacks —

A.R.C.にはパワー入力とデジーチェーンのパワー出力を備えています

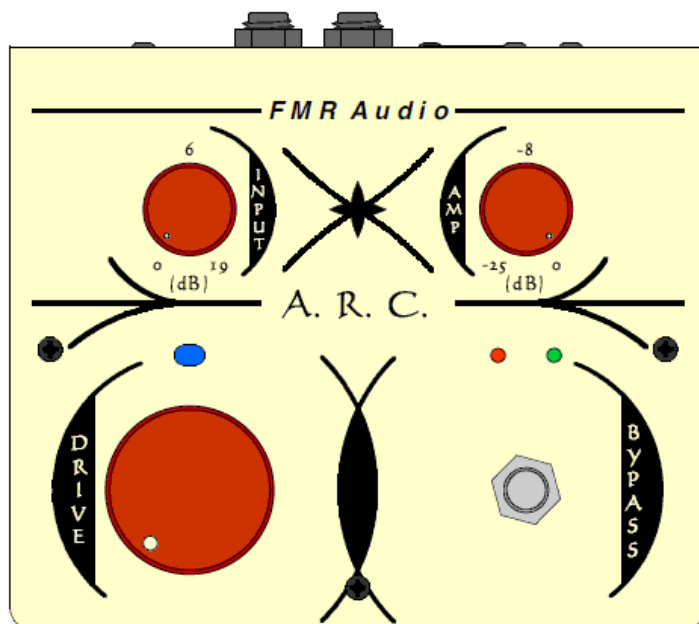
Minimum Controls, Maximum Effect —

A.R.C.はミュージシャンが素早く、最高のサウンドを得られるよう設計されています。最小限のコントロールはその組合せの妙により様々なトーンを作り出す事ができます。

Cool Blue Effect LED —

コンプレッサーのプロセッシング量は青いLEDの明るさで表示されます

Operating The Controls



■ INPUT LEVEL

プリアンプ入力のゲインを調整します。DRIVEコントロールとのコンビネーションでコンプレッションが変化します。このコントロールはXLR出力、1/4"フォン出力とコンプレッサーの入力信号の量に影響します

■ AMP LEVEL

1/4"フォン出力(通常は楽器アンプなどへ接続)の出力レベルを調整します。バイパス音とコンプレッションサウンドのレベルマッチを行えます。このコントロールはXLR出力には影響しません。

■ DRIVE

コンプレッサー回路の効果をコントロールします。またDRIVEはINPUT LEVELコントロールとのコンビネーションで動作いたします。コンプレッションサウンドがどのくらいアグレッシブに働くかを微調整して楽器のサウンドを大きく変化させることが可能です。

■ BYPASS

緑のLEDが点灯時はA.R.C.のシグナルパスを通過したサウンドが出力されます。赤のLEDの点灯時(フットスイッチを踏む)とA.R.C.のシグナルパスは通過しない、楽器のダイレクトのサウンドが出力されます。

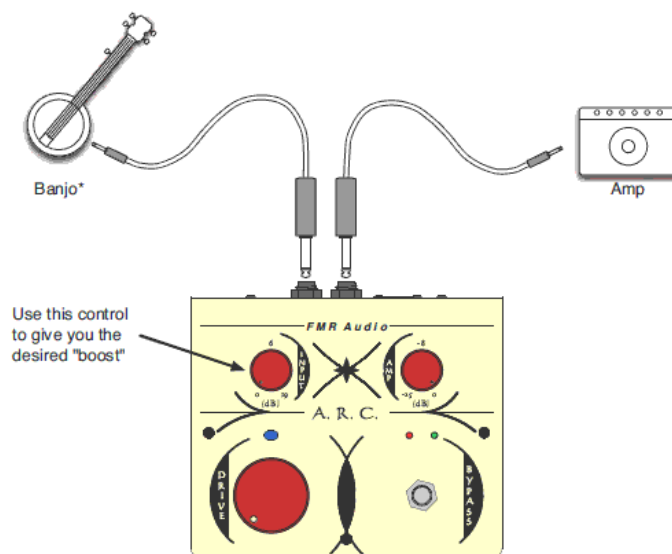
■ PROCESS LED

青いLEDが明るく光るほどコンプレッションが多く行われていることを示しています。

A.R.C.をブーストペダルとして使用する場合

DRIVEコントロールを最小にセットして、AMPコントロールを“0”（最大）に設定してください。この状態からINPUTを希望のレベルまでブーストして使用すると良いでしょう。

Figure 2: Using the A.R.C. as a BOOST Pedal



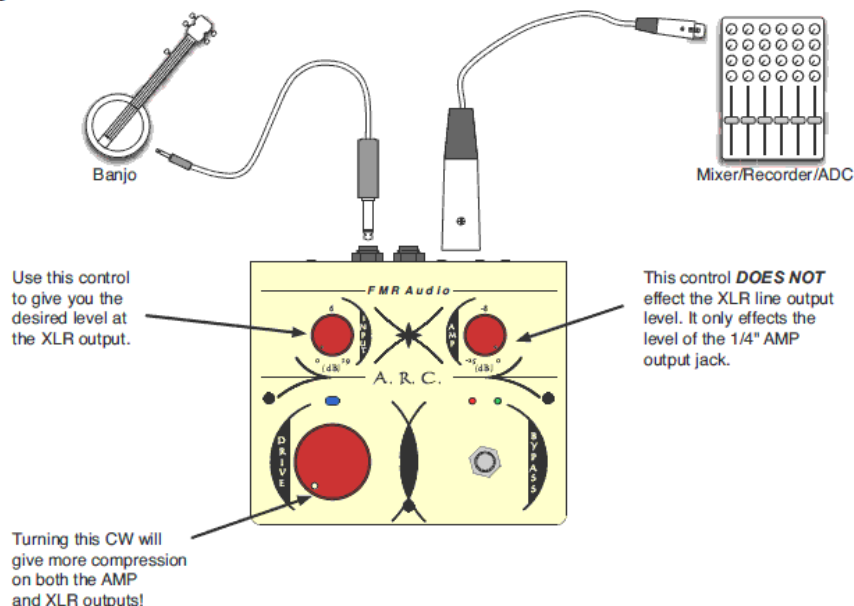
* — the banjo is shown for illustrative purposes only. The A.R.C. works with many instruments, stringed or otherwise, *including* the banjo.

A.R.C.をダイレクトボックスとして使用する場合

D.I (ダイレクトボックス)は楽器レベルの信号を、ミキサーなどに接続できる信号に最適化します。

A.R.C.のXLR出力は電子バランスアウトです。XLR出力に送られるD.I信号はINPUTとDRIVEコントロールを反映しますが、AMPコントロールは反映しません。AMPコントロールは1/4"フォン出力にのみ反映されます。A.R.C.がアクティブ時にのみXLR出力から信号が送られます。

Figure 3: Using the A.R.C. as a D.I.



A.R.C.をコンプレッサーとして使用する場合

A.R.C.ではブースト、D.Iなどの機能にコンプレッションを加えることが可能です。DRIVEコントロールはコンプレッション量とコンプレッション/アンコンプレッション信号のバランスを同時に変化させるため、シンプルな操作でFMR AUDIOならではのパーフェクトなコンプレッションサウンドでサウンドを演出することができるのです。

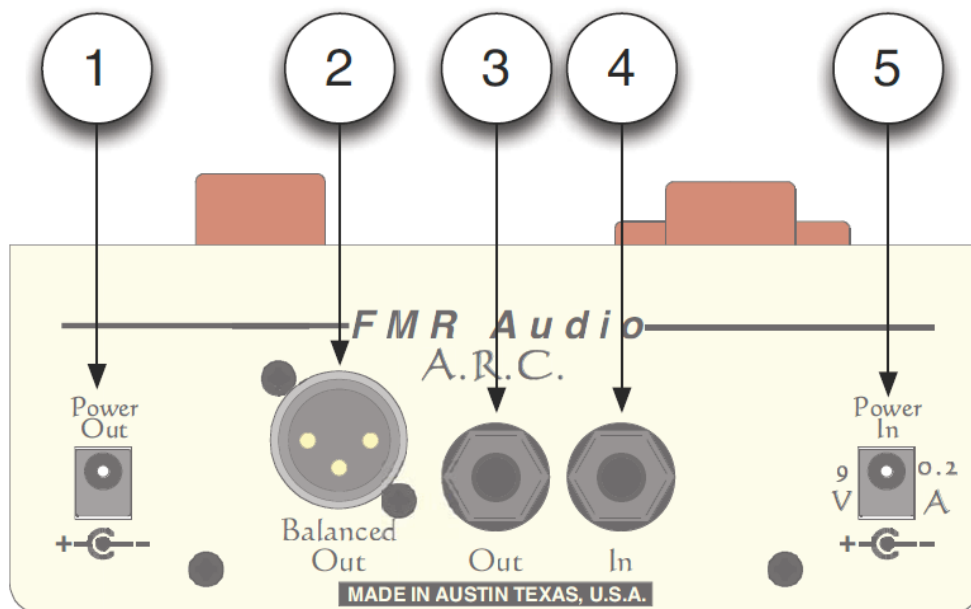
A.R.C.をスタジオエフェクトとして使用する

A.R.C.はスタジオコンプレッサーとして定評のあるFMR Audio製品です！もちろんスタジオエフェクトとしても秀でています。録音済みのボーカルトラックにソフトウェアプラグインを使うより、A.R.C.で仕上げた方がずっと素晴らしいサウンドになります！DAWのオーディオインターフェースから信号をルーティングして、A.R.C.のスムーズで滑らかなサウンドをプロセスして、DAWのトラックに戻してあげると間違いなく活き活きとした表情のスムーズなトラックに仕上がるでしょう！

Control Descriptions

CONTROL DESCRIPTIONS

Figure 4: A.R.C.Rear Panel



1, POWER OUT JACK

POWER INジャックと平行に接続されていて他のペダルへのデジチェーン接続が可能です。接続されるペダルの種類によっては不適合がございますので十分にご注意ください。間違えた接続は機器を壊してしまう要因となります。

2、Balanced Output (XLR)

最大で+20dBの電子バランス出力です。本機のXLR出力はA.R.C.のプロセッサーがアクティブ時(緑のLED点灯時)にのみ信号を出力し、バイパス時(赤のLED点灯時)には信号を出力しません(1/4"フォン出力からは出力されます)。

3、Out(Unbalanced to Instruments Amp)

楽器アンプへの出力です。全てのコントロールを反映した出力となります。

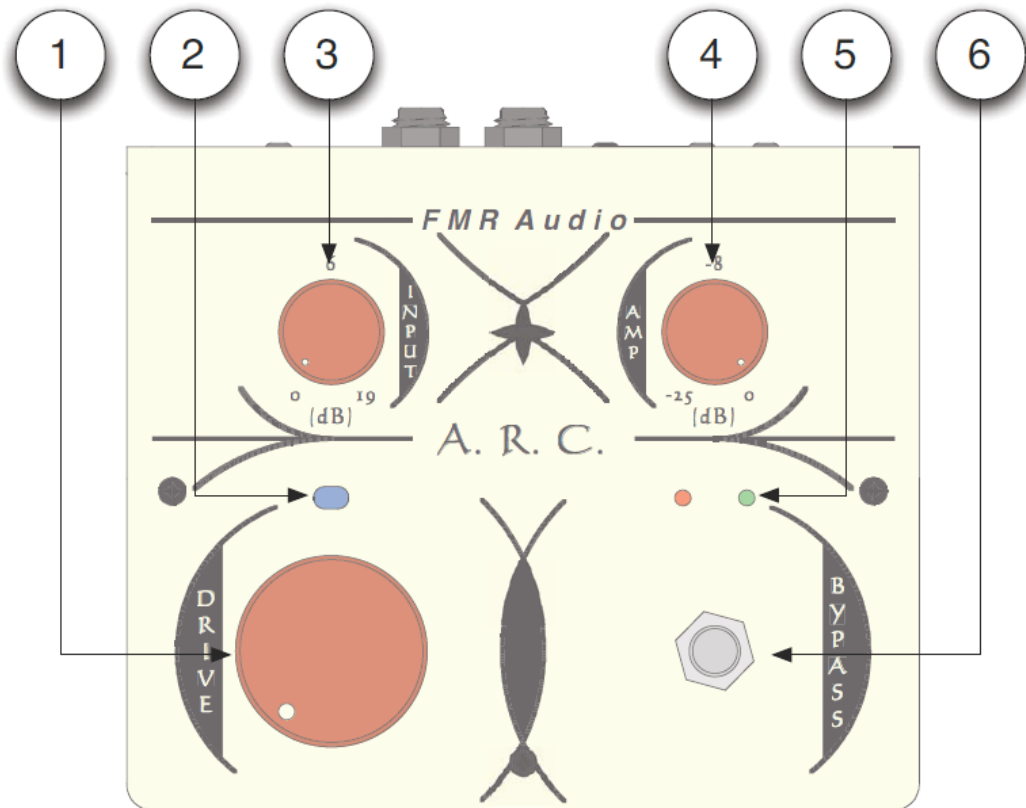
4、In (Unbalanced)

楽器入力です

5、Power In Jack

ACアダプターは付属しておりません。BOSSタイプの9Vアダプターなどがご利用いただけます。POWER OUTと平行接続になっています。また電池は内蔵できません。

Figure 5: A.R.C. Top Panel



1、DRIVE

このコントロールではコンプレッション量と、コンプレッサーサウンドと原音のミックスバランスを同時に操作することができます。時計回りに回した場合は原音が減っていきエフェクトされた音が増えていきます。それと同時にコンプレッションレベルとレシオも増加していきます。反時計回りに回しきった場合には目立ったコンプレッションは起こりません。

2、DRIVE Level Indicator

明るさの強弱によってどのくらいのコンプレッションが起こっているかを視覚的に確認することができます。

3、INPUT Gain Knob

プリアンプステージのゲインを約0dB～20dBまで変化させることができます。(入力アテネターではありません)

4、AMP Attenuator Knob

アウトプットジャックにフィードされる最終段のゲインコントロールです。0～25dBの信号をアテネートします。

5、BYPASS Indicator

LEDが緑と赤に点等してバイパス/アクティブを示します

6、BYPASS Switch

バイパス/アクティブを切り替えるフットスイッチです



電源について

FMR AUDIO A.R.C.に使用するアダプターは 9V～12VのAC/DC問わずご利用いただけます。また両方のDC極性でも使用が可能です。推奨は一般的なBOSSタイプのセンターマイナス 9VのACアダプター (BOSS PSA-100など)です。*製品にACアダプター付属はしていません。



A.R.C.にはPower Outがあり入力された電源を他のエフェクターなどにデイジーチェーンすることができますが、あくまでも入力された電圧や極性(！先に記述したとおりA.R.C.はAC/DC、9-12Vなど幅広く対応します！！)がそのまま出力されるので、接続には十分注意が必要です。間違った接続は接続先の機器を壊してしまう可能性がございますので十分にご注意ください。不明な場合には必ず弊社までご相談いただき、確認のうえ接続をお願いいたします。

グラウンドループについて

A.R.C.にはグラウンドループを減少させるための特別なナイロン製のスクリューが同梱されています。A.R.C.の右側のネジを外し(ARCに向かって右側 BYPASSフットスイッチのある側)、このプラスチックのスクリューと交換してください。このスクリューは手で回してつけてください。

www.2ndstaff.com